



操作説明書

Version 4.1.1

Rev.01

1. 内容

2. 改訂履歴	4
3. はじめに	5
このマニュアルの目的	5
対象読者	5
仕様上の注意	5
サポート情報	5
4. 動作環境	6
OS	6
ブラウザ	6
解像度	6
5. 基本操作	7
ログイン方法	7
システム連携（GET）によるログイン	7
手動登録によるログイン方法（一括登録を利用する場合）	7
シングルサインオン（SSO）によるログイン	8
管理者アカウントについて	9
ポータルページの画面構成	10
ログアウト方法	11
パスワードの変更方法	11
6. レポート	12
レポートページの画面構成	12
レポート > 受講統計	12
レポート > 進捗状況グラフ	13
レポート > 履修履歴出力	14
レポート > 受講状況出力	14
7. 利用者管理	15
利用者管理の画面構成	15
利用者管理 > 利用者一覧	15
利用者一覧の操作	16
利用者管理 > 新規登録	17
利用者管理 > 一括取込	18
8. ポータル管理	19
ポータル管理ページの画面構成	19
ポータル管理 > ポータル編集	19
ポータル管理 > ガイダンス編集	21

ポータル管理 > 変数管理	25
ポータル管理 > 履修履歴リセット	25
ポータル管理 > ダイレクトアクセス	26
9. 一括取込用 Excel ファイル、CSV ファイル作成方法	28
設定項目	28
ファイルの取込範囲	30
注意事項	30
10. システム連携の方法	31
接続先 URL	31
接続インターフェース	31
アカウントに利用するユーザーID について	31
11. ユーザーサポートについて	32

2.改訂履歴

版数	改定日	改定箇所	改定内容
V4.0.0	2025/09/08		初版発行
Rev.02	2025/09/11	P14	「7.利用者管理 > 利用者一覧」に「一覧の項目について」を追加
Rev.03	2025/09/19	P4	「2.改訂履歴」を追加
Rev.04	2025/12/18	P16,19	パスワードの最大文字数を「半角 265 文字」→「半角 64 文字」に訂正
V4.1.0	2026/01/09		V4.1 対応
Rev.02	2026/03/02	P8	「5.基本操作 > シングルサインオン（SSO）によるログイン」に「対応 IdP」を追加
Rev.03	2026/04/17	P21～23	「8.ポータル管理 > ガイダンス編集」の更新
Rev.04	2026/06/30	P21	「8.ポータル管理 > ガイダンス編集」の更新
V4.1.1	2026/07/03	P26～27	「8.ポータル管理 > ダイレクトアクセス」を追加

3.はじめに

このマニュアルの目的

本マニュアルは、セキュアプラクティスの基本的な使い方を解説し、ユーザーがスムーズに操作できるよう支援することを目的としています。

対象読者

本マニュアルは、セキュアプラクティスの管理者を対象としています。

仕様上の注意

本マニュアルの内容は、予告なく変更される場合があります。

サポート情報

ご不明な点やトラブルが発生した場合は、以下のユーザーサポートお問い合わせフォームまでお問い合わせください。

- ・ サポートサイトお問い合わせフォーム：<https://www.securitier.jp/user-support-form/>

4.動作環境

セキュアプラクティスは下記の動作環境を推奨しています。

OS

- ・ Windows 11 以降

※MacOS は推奨しておりません。

※iOS、iPadOS、Android では動作の保証をしておりません。

ブラウザ

- ・ Google Chrome Version 4 以降
- ・ Mozilla Firefox Version 6 以降
- ・ Microsoft Edge

解像度

- ・ Full HD (1,920×1,080) 以上
- ・ OS のディスプレイ設定 > 拡大/縮小 100%
- ・ ブラウザのズーム 100%

※各シナリオは Full HD 環境でブラウザをフルスクリーン表示したサイズに最適化して開発しています。

上記以下の表示環境でも動作いたしますが、シナリオ進行時の操作に不便を感じる場合がございます。

※OS およびブラウザの拡大表示を行うと必要な解像度が満たせない場合がございます。

5.基本操作

ログイン方法

セキュアブラクティスには下記 3 つのログイン方式があり、それぞれログインの方法が異なります。

- ・システム連携（GET）によるログイン
- ・手動登録によるログイン
利用者管理画面からの 1 件ずつおよび、Excel・CSV ファイルによる一括登録
- ・シングルサインオン（SSO）によるログイン
SAML 認証に対応

システム連携（GET）によるログイン

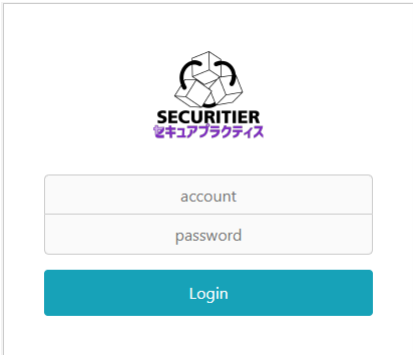
システム連携でのログインは、アカウントごとに用意された URL にアクセスすることでログインが完了します。

その際、ログイン画面は表示されず、パスワードも不要です。

ご利用方法については「10.システム連携の方法」をご確認ください。

※アカウント登録は、初回ログイン時に行われます。

手動登録によるログイン方法（一括登録を利用する場合）



ログイン画面

セキュアブラクティスにログインを行うには下記の手順に従ってください。

※ログインするには事前に登録されたアカウントが必要です。

- ・別紙「サービス内容確認書」に記載された URL にアクセスしログイン画面を開く
- ・アカウント（account）を入力
- ・パスワード（password）を入力
- ・[Login]ボタンを押す

初回ログイン時パスワード変更

セキュアプラクティスに初めてログインした際は、パスワードの変更が求められます。

セキュリティ保護のため、初期パスワードを変更してください。

パスワード

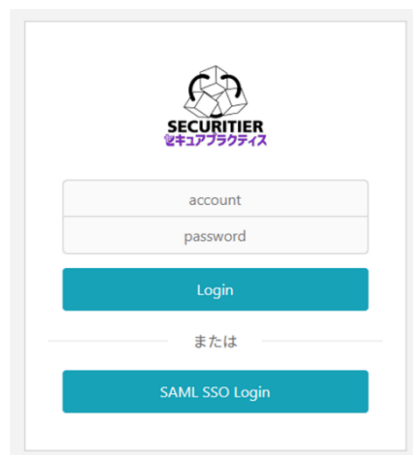
パスワード (確認)

変更する

初期パスワード変更画面

シングルサインオン (SSO) によるログイン

セキュアプラクティスは SAML 認証によるシングルサインオンに対応しています。



ログイン画面

(シングルサインオン利用時)

※導入には事前の設定および IdP 連携が必要となります。連携情報はお問い合わせください。

対応 IdP

- ADFS (Microsoft Entra ID)
- Shibboleth
- Keycloak

管理者アカウントについて

管理者アカウントではシナリオ体験の他に「レポート」「利用者管理」「ポータル編集」の機能を利用できます。

管理者機能を利用する場合は、必ずログイン画面よりログインする必要があります。

※管理者アカウントは通常、納品時に当社より発行されます。

・システム連携および SSO を利用の場合

ログイン画面にアクセスし、管理者アカウントでログインして下さい。一般アカウントを管理者アカウントに変更した場合は、「パスワードのリセット」を実行してログイン用のパスワードを設定してください。

・手動登録を利用の場合

通常通りログイン画面よりログインしてください。

ポータルページの画面構成

ログイン後表示される画面を「ポータルページ」といいます（お客様ごとに構成が異なる場合があります）。



ポータルページ

1. メインメニュー

各ページの切り替えを行います。表示される内容はログインしたアカウントの権限によって異なります。

2. ユーザーメニュー

ユーザーのアカウント設定に関するメニューが表示されます。

3. ポータルトップ

セキュアプラクティスの説明が表示されます。メッセージ内容は任意に変更が可能です。

4. サムネイル

ご利用可能なシナリオのサムネイルが表示されます。

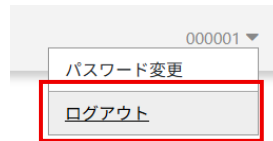
5. 重要なセキュリティ情報 (IPA より)

IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）のホームページより「重要なセキュリティ情報」を引用して表示しています。

※お客様のご希望により非表示に設定している場合がございます。

ログアウト方法

セキュアプラクティスからログアウトを行うには下記の手順に従ってください。



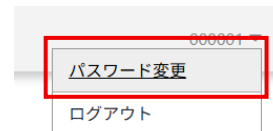
ユーザーメニュー → ログアウト

- ・「②ユーザーメニュー」をクリック
- ・「ログアウト」を選択

※ログアウト後に表示される画面はお客様ごとに異なります。

パスワードの変更方法

パスワードを変更するには下記の手順に従ってください。



ユーザーメニュー → パスワード変更

- ・「②ユーザーメニュー」をクリック
- ・「パスワードの変更」を選択

※システム連携および SSO 利用時は選択できません

ホーム > パスワード変更

A screenshot of a password change form. It has two input fields: the first is labeled 'パスワード' (Password) and the second is labeled 'パスワード (確認)' (Password (Confirmation)). Below these fields is a blue button labeled '変更する' (Change).

パスワード変更画面

- ・新規のパスワードを「パスワード」欄に入力
- ・確認のため、もう一度新規のパスワードを「パスワード (確認)」欄に入力
- ・[変更する]ボタンを押す

6. レポート

「①メインメニュー」からレポートを選択すると、レポートページが表示されます。

※レポートページは管理者アカウントでログインした場合のみ利用可能です。

レポートページの画面構成

レポート > 受講統計



レポート > 受講統計

ユーザー数内訳

- ・トータルユーザー数

削除済みユーザーを除いた、登録されている全ユーザー数です。

システム連携およびSSO認証を利用している場合は、一度以上セキュアプラクティスにアクセスした利用者の総数となり、一度もアクセスしていない利用者は含まれていません。

- ・有効なユーザー数

トータルユーザーの内、セキュアプラクティスの利用が可能なユーザー数です。

- ・停止中ユーザー数

トータルユーザーの内、セキュアプラクティスの利用が停止されているユーザー数です。

- ・削除済みユーザー数

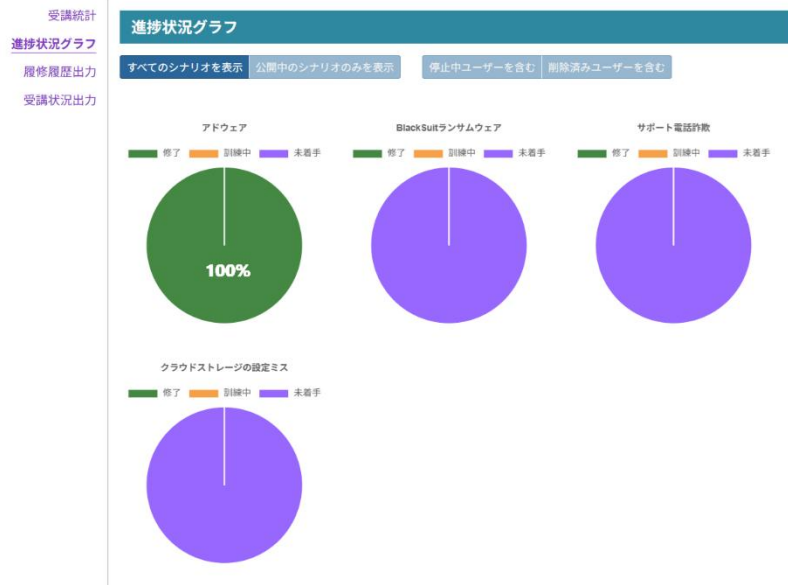
一度セキュアプラクティスに登録された後、削除されたユーザー数です。

訓練時間

各訓練にかかった最大と最小、平均の時間です。

レポート > 進捗状況グラフ

ホーム > レポート > 進捗状況グラフ



レポート > 進捗状況グラフ

進捗状況グラフ

各訓練の修了・訓練中・未着手の人数を円グラフで表示します。

各シナリオには「履修ポイント：開始」ページと「履修ポイント：終了」ページがそれぞれ設定されており、下記の条件でカウントされます。

- | | |
|-----|---|
| 修了 | そのシナリオの「履修ポイント：終了」ページまで到達した利用者 |
| 訓練中 | そのシナリオの「履修ポイント：開始」ページまで到達したが、「履修ポイント：終了」ページまで到達していない利用者 |
| 未着手 | 利用者登録されているが、そのシナリオの「履修ポイント：開始」ページまで到達していない利用者 |

※SSO 認証、システム連携時の場合、未アクセスの利用者は未着手としてもカウントされません。

レポート > 履修履歴出力

ホーム > レポート > 履修履歴出力

受講統計
進捗状況グラフ
履修履歴出力
受講状況出力

修了履歴

すべてのシナリオを表示 公開中のシナリオのみを表示 停止中ユーザーを含む 削除済みユーザーを含む

☒ アドウェア ☒ BlackSuitランサムウェア ☒ サポート電話詐欺 ☒ クラウドストレージの設定ミス

期間: 2025/12/22 ~ 2026/01/21

表示結果をダウンロード

表示件数: 20 1 5件中1～5件を表示

日時	チェックポイント	アカウント	種別
2026/1/21 15:31	サポート電話詐欺	Test0002	修了
2026/1/21 15:29	クラウドストレージの設定ミス	Test0003	修了
2026/1/21 15:28	アドウェア	Test0003	修了
2026/1/21 15:26	BlackSuitランサムウェア	Test0001	修了
2026/1/21 15:25	アドウェア	Test0001	修了

表示件数: 20 1 5件中1～5件を表示

レポート > 履修履歴出力

修了履歴

シナリオや期間を指定して各訓練の修了履歴を閲覧・ダウンロード（CSV形式）できます。
ダウンロードできるのは修了しているアカウントのみです。未修了のアカウントはダウンロードできません。
※V4.0以前とフォーマットが変更になっています。

レポート > 受講状況出力

ホーム > レポート > 受講状況出力

受講統計
進捗状況グラフ
履修履歴出力
受講状況出力

受講状況

すべてのシナリオを表示 公開中のシナリオのみを表示 停止中ユーザーを含む 削除済みユーザーを含む

検索: キーワードを入力

Excel・CSVファイルを指定して検索 アカウントを指定して検索

表示結果をダウンロード

表示件数: 20 1 3件中1～3件を表示

アカウント	状態	アドウェア		BlackSuitランサムウェア		サ
		開始	修了	開始	修了	
Test0001	有効	2026/1/21 15:25	2026/1/21 15:25	2026/1/21 15:26	2026/1/21 15:26	開
Test0002	有効					2
Test0003	有効	2026/1/21 15:27	2026/1/21 15:28			

表示件数: 20 1 3件中1～3件を表示

レポート > 受講状況出力

受講状況

アカウントごとの受講状況を閲覧・ダウンロード（CSV形式）できます。
履修履歴出力との違いは、シナリオの開始時間と修了時間の記録および未履修の状況も確認できる点です。

7.利用者管理

「①メインメニュー」から利用者管理を選択すると、利用者管理ページが表示されます。

※利用者管理ページは管理者アカウントでログインした場合のみ利用可能です。

利用者管理の画面構成

利用者管理 > 利用者一覧

登録済みのユーザーを表示します。

アカウント	権限	状態	メモ	登録日	更新日
000001	管理者	有効	東京本社 情報システム部	2025/5/13	2025/6/6
000002	管理者	有効	東京本社 情報システム部	2025/5/13	2025/6/17
000003	一般	有効	東京本社 営業部	2025/5/13	2025/8/8
000004	一般	有効	東京本社 営業部	2025/5/13	2025/8/8
000005	一般	有効	東京本社 営業部	2025/5/13	2025/8/8
000006	一般	有効	東京本社 総務・人事部	2025/5/13	2025/8/8
000007	一般	有効	東京本社 技術部	2025/5/13	2025/8/8
000008	一般	有効	東京本社 技術部	2025/5/13	2025/8/8
000009	一般	有効	大阪支社 営業部	2025/5/13	2025/8/8
000010	一般	有効	東京本社 技術部	2025/5/13	2025/8/8
000011	一般	有効	東京本社 技術部	2025/5/13	2025/8/8

利用者管理 > 利用者一覧

一覧の項目について

アカウント ユーザーのアカウント ID です。検索窓での絞り込みができます。

権限 ユーザーの権限（管理者、一般）です。

状態 ユーザーの状態（有効、停止）です。

停止中のユーザーはセキュアプラクティスにログインできません。

メモ メモ欄です。検索窓での絞り込みができます。

※個人情報を含む内容は記載しないでください。

登録日 アカountの登録日です。

更新日 アカountの更新日です。権限や状態の変更、メモの更新などが該当します。

利用者一覧の操作

利用者一覧では、下記の操作ができます。

Excel・CSV ファイルを指定して検索

Excel または CSV ファイルを使って特定のユーザーを複数一度に検索できます。

ファイルを指定して検索

ダウンロードしたファイルを使ってユーザーを検索します。Excel または CSV ファイルを選択してください。

参照取消

閉じる検索を実行

アカウントを指定して検索

表示されたフィールドにアカウントを入力することで、特定のユーザーを複数一度に検索できます。

指定できる上限は 1000 アカウントです。

アカウントを指定して検索

以下のフィールドに改行で区切ってアカウントを張り付けてください。指定できるアカウント数の目安は1000アカウントです。

閉じる検索を実行

検索結果をダウンロード

検索結果を Excel または CSV ファイルでダウンロードします。

初期パスワードの有無の選択が可能です（ユーザーが設定したパスワードはダウンロードできません）。

検索結果をダウンロード

ファイルタイプ

初期/リセットパスワード

☒ Excel ☐ CSV

☒ 含める ☐ 含めない

閉じるダウンロード実行

選択したユーザーを停止

選択したユーザーを停止します。停止したユーザーはセキュアプラクティスにログインできなくなります。

停止したユーザーを再び有効にするには、個別で設定するか、一括取込で変更してください。

選択したユーザーを削除

選択したユーザーを削除します。停止したユーザーはセキュアプラクティスにログインできなくなります。

一度削除したユーザーは戻すことができません。

利用者管理 > 新規登録

ユーザーの新規登録画面です。

※SSO 認証、システム連携時は利用できません。

利用者管理 > 新規登録

アカウント

ユーザーのアカウント名です。利用できる文字は半角英数字と@+-.[_]*<>:!|です。

最大文字数は半角 256 文字です。

個人情報や個人を推察できる内容を含めないでください。

※ユーザー名やメールアドレスは利用不可。

また、V4.0 以降は旧バージョンの命名規則にあった「識別子」は不要となりました。

例えば、今まで「HYP12345（HYP が識別子）」として登録をお願いしていましたが、本バージョンでは「12345」のみで登録可能となりました。

※すでに識別子付きで登録されているアカウントは、識別子付きでログインする必要があります。

初期パスワード

初期パスワードを自動生成するか、任意のパスワードを指定するかを選択します。

いずれの場合も、初回ログイン時にパスワード変更を促されます。

任意のパスワードを指定する場合、利用できる文字は半角英数字と@+-.[_]*<>:!|です。

最小文字数は半角 6 文字、最大文字数は半角 64 文字です。

権限

ユーザーを管理者にするか、一般の利用者にするかを選択します。

状態

ユーザーの状態を有効/停止から選択します。

停止の場合はセキュアプラクティスにログインできません。

メモ

メモ欄です。メモにお使いください。一般利用には表示されません。

個人情報が推察できる情報（氏名、メールアドレスなど）は入力しないでください。

利用者管理 > 一括取込

ユーザーの一括取込画面です。

※SSO 認証、システム連携時は利用できません。

SECURITIER セキュアプラクティス

ロールプレイング型
セキュリティ教育コンテンツ

ホーム レポート **利用者管理** ポータル管理 000001 ▼

ホーム > 利用者管理 > 一括取込

利用者一覧
新規登録
一括取込

ファイルを選択 参照 取消 Excelテンプレートをダウンロード
CSVテンプレートをダウンロード

アップロードして確認

— 利用方法 —

ユーザーを一括登録することができます。
すでに登録済みのユーザーは上書きされます。アップロードしたファイルに記載されていないユーザーは無視されます。

- 状態
1: 有効 2: 停止
- 権限
1: 管理者 2: 一般
- メモ
個人情報は入力しないでください。
- 登録日
ダウンロードファイルのレイアウトに合わせるためのフィールドです。アップロード時には無視されます。変更や入力不要です。
- パスワード変更
パスワード変更を「1」にしてアップロードすると、パスワードを変更します。
初期/リセットパスワードの欄にパスワードを入力することで、任意のパスワードで新規登録またはリセットが可能です。
- 削除
削除のセルを「1」にしてアップロードすると、該当ユーザー情報を削除します。
- ファイル仕様
Excelファイルを使用する場合は、文字色や罫掛けの変更などを行っても問題ありません。
また、「削除」のセル以降の列に記載された情報はサーバーにはアップロードされません。社内管理用の項目としてご利用いただけます。

利用者管理 > 一括取込

テンプレート(Excel、CSV 形式)をダウンロードし、必要事項を入力しアップロードしてください。

作成方法については「9.一括取込用 Excel ファイル、CSV ファイルの作成方法」をご確認ください。

Excel テンプレートをダウンロード

一括取込用の Excel テンプレートをダウンロードできます。

CSV テンプレートをダウンロード

一括取込用の CSV テンプレートをダウンロードできます。

※以前のテンプレートとはフォーマットが異なります。

8.ポータル管理

「①メインメニュー」からポータル管理を選択すると、ポータル管理ページが表示されます。

※ポータル管理ページは管理者アカウントでログインした場合のみ利用可能です。

ポータル管理ページの画面構成

ポータル管理 > ポータル編集

ポータルページの編集画面です。※ログイン画面はカスタマイズできません。

ホーム > ポータル管理 > ポータル編集

ポータル管理 > ポータル編集

ポータルトップ

ポータルトップの内容の変更が可能です。

一部 HTML タグが利用可能ですが、不明な場合は日本語部分のみを変更してください。

※HTML タグに影響があるため、半角の「<」および「>」は利用しないでください。

・利用可能なタグの一例

<div class="welcome"> ~ </div> 見出しとして表示します。

 改行します。

 ~ で囲まれた文字列と縦型リストとして表示します。

 ~

重要なセキュリティ情報の表示

重要なセキュリティ情報の表示/非表示の切り替えが可能です。



シナリオの公開設定

シナリオの表示/非表示の切り替え、表示の期間や並び順の設定が可能です。

シナリオの公開設定

「表示」を選ぶと、シナリオの公開 期間を指定できます。期間を設定しなかった場合は、無期限で公開されます。
「非表示」の場合、期間の設定は無視されます（いつでも非公開のままです）。

ランサムウェアの被害体験：BLACKSUIT編

☒ 表示 期間： 指定なし ~ 指定なし ☒

ランサムウェアの被害体験：LOCKBIT編

☒ 表示 期間： 指定なし ~ 指定なし ☒

アドウェア

☒ 表示 期間： 指定なし ~ 指定なし ☒

BlackSuitランサムウェア（Outlookアプリ版）

☒ 表示 期間： 指定なし ~ 指定なし ☒

ポータル管理 > ガイダンス編集

ガイダンスの編集画面です。シナリオ名を選択すると編集可能です。

本オプションには、**編集用シナリオのコピー枠（20 個分）** が付与されます。

編集時のバックアップコピーや多言語版シナリオの作成などにご活用ください。

コピーの作成はコピーしたいシナリオと数量をご指定の上、ご契約時にお知らせした「ユーザーサポートお問い合わせフォーム」へご依頼ください。

※ご利用される際は別途「ガイダンス編集オプション」の購入が必要です。

ホーム > ポータル管理 > ガイダンス編集

ポータル編集

ガイダンス編集

変数管理

履修履歴リセット

編集するシナリオを選択してください。

シナリオ名	表示状態
アドウェア	<button>表示</button>
アドウェア シナリオのコピー(n/20)	<button>表示</button>
ランサムウェアの被害体験：BLACKSUIT編	<button>表示</button>
ランサムウェアの被害体験：LOCKBIT編	<button>表示</button>

ポータル編集

ガイダンス編集

変数管理

履修履歴リセット

タイトル

アドウェア

説明

■推奨環境：解像度1920*1080以上

■対象：共通

アドウェアとは、広告表示を目的としたソフトウェアのことです。
広告を意味する「advertisement」とソフトウェアの「ウェア」を組み合わせた言葉で、「adware」と表記されます。通常、無料で提供されるソフトウェアに付属しており、インストール時にコンピュータに感染します
広告だけを目的としたものもありますが、フィッシングサイトに誘導して悪意のあるソフトウェアをインストールさせるものも多々あります。

ガイダンス（編集する箇所をクリックしてください）

プレビュー

ガイダンステキスト	遷移先ラベル	オプション
この訓練では、アドウェアからの個人情報漏えいを体験していただきます。 アドウェアとは、広告を表示するソフトウェアです。多くの場合、迷惑な広告や嘘のセキュリティ警告を表示します。 ※より高い体験効果を得るために、ブラウザを最大化して利用することを推奨いたします。	ブラウザを最大化する 次へ	設定なし

ポータル管理 > ガイダンス編集

タイトル

シナリオタイトルの変更が可能です。

	タイトル	タイトル	
初期状態	アドウェア	アドウェアの被害体験	変更例

説明

シナリオの概要欄の変更が可能です。

説明

■推奨環境：解像度1920*1080以上 ■対象：共通 アドウェアとは、広告表示を目的としたソフトウェアのことです。 広告を意味する「advertisement」とソフトウェアの「ウェア」を組み合わせた言葉で、「adware」と表記されます。通常、無料で提供されるソフトウェアに付属しており、インストール時にコンピュータに感染します 広告だけを目的としたものもありますが、フィッシングサイトに誘導して悪意のあるソフトウェアをインストールさせるものも多くあります。	初期状態
なお、体験を通じて、実際にコンピュータウイルスに感染することはありませんので、安心して体験してください。	変更例

ガイダンステキスト

ガイダンステキストの内容の変更が可能です。

ガイダンステキスト

この訓練では、アドウェアからの個人情報漏えいを体験していただきます。 アドウェアとは、広告を表示するソフトウェアです。多くの場合、迷惑な広告や嘘のセキュリティ警告を表示します。 ※より高い体験効果を得るために、ブラウザを最大化して利用することを推奨いたします。	初期状態
この訓練では、アドウェアからの個人情報漏えいを体験していただきます。 アドウェアとは、広告を表示するソフトウェアです。多くの場合、迷惑な広告や嘘のセキュリティ警告を表示します。 なお、体験を通じて、実際にコンピュータウイルスに感染するようなことはありませんので、安心して体験してください。	変更例

遷移先ラベル

画面遷移のメッセージの変更が可能です。

初期状態

遷移先1

ブラウザを最大化する

遷移先2

次へ

変更例

遷移先1

画面表示の最大化

遷移先2

次のシナリオ

オプション

ガイダンスに対しての設定変更が可能です。

- 表示位置 表示される位置を変更できます。
- 高さ 表示領域を変更できます。
- 背景色 カラーコードを指定することで背景色を変更できます。
- 遅延表示 ガイダンスが表示されるタイミングを変更できます。
- 表示速度 ガイダンスの文字が表示される速度を変更できます。

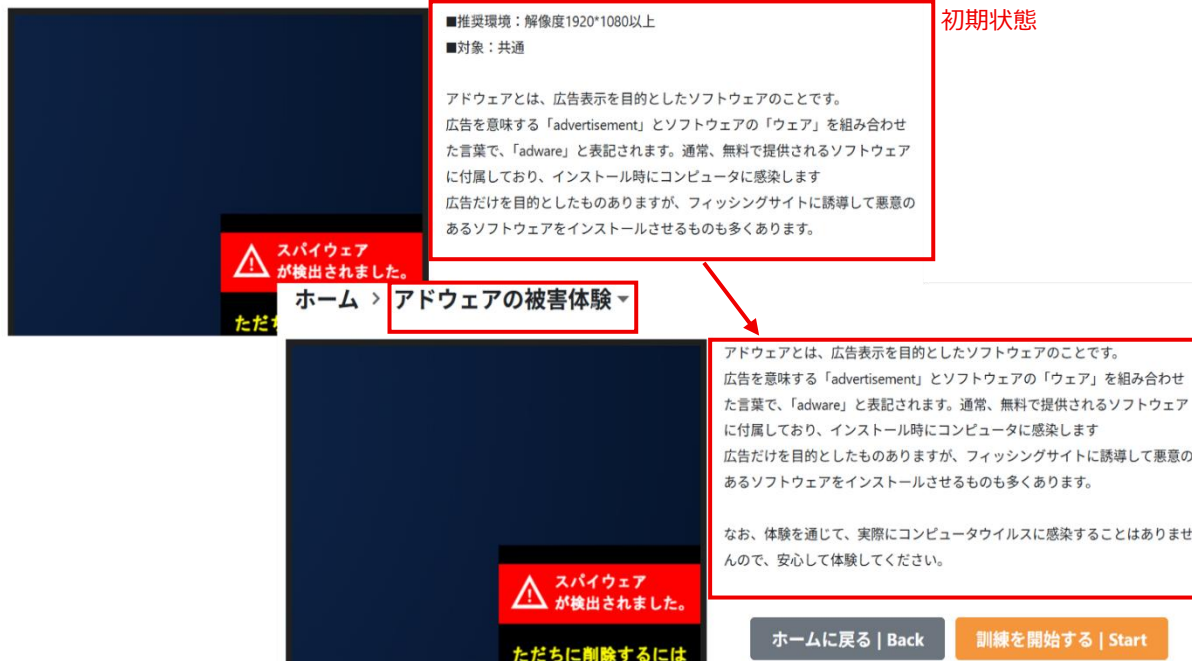
表示位置	高さ (既定300px)	遅延表示 (既定0ms)
☒ 上部	500 px ☐ 最大	5 ms
背景色	表示速度 (既定15ms)	
#0000ff	0 ms	

閉じる

編集する

ガイドンス編集実行画面

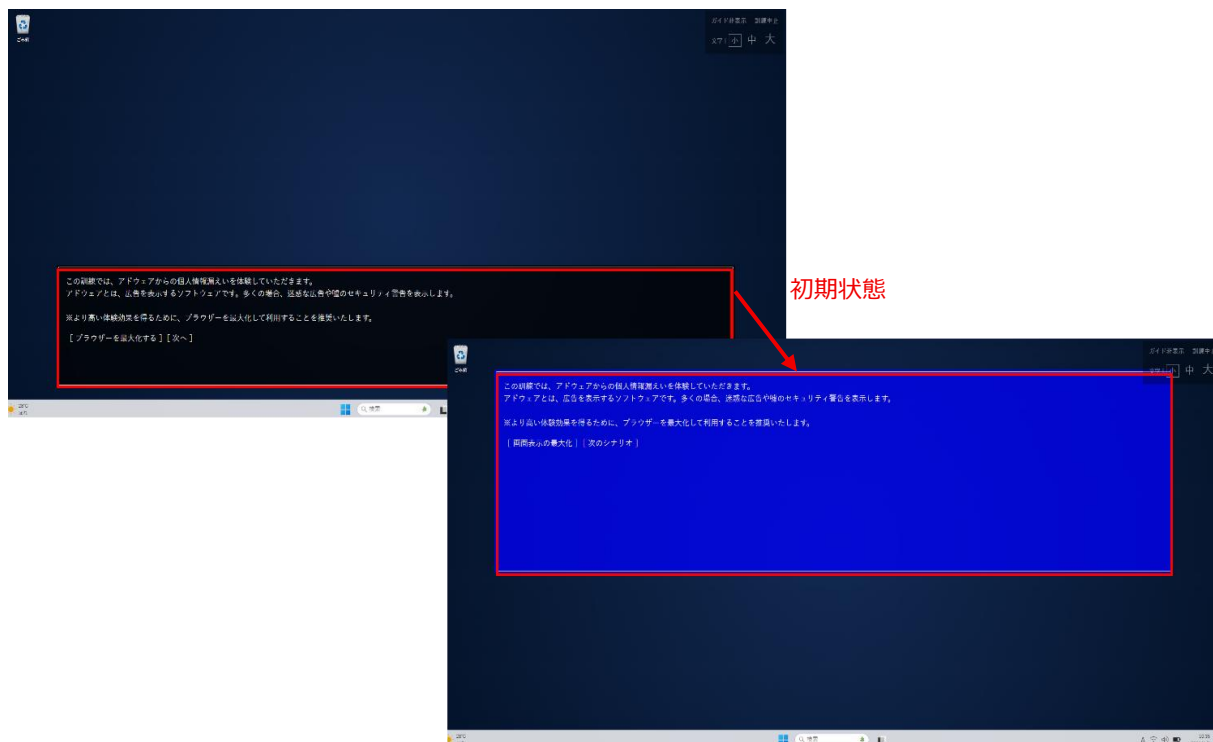
ホーム > アドウェア



初期状態

変更例

実際のタイトル・概要欄



初期状態

変更例

実際のガイドンステキスト

ポータル管理 > 変数管理

シナリオのガイダンステキストの変数(仮置きしている文言)をお客様指定の文言に変更可能です。

ホーム > ポータル管理 > 変数管理

[ポータル編集](#)
[ガイダンス編集](#)
[変数管理](#)
[履修履歴リセット](#)

クライアント名: {CLIENT_NAME}

お客様名 (例: 株式会社ハイパー)

クライアントFQDN: {FQDN}

[変数: ドメイン (例: sample.com)]

セキュリティ対策組織名: {SECURITY_TEAM_NAME}

[変数: セキュリティ対策組織名]

セキュリティ対策TEL: {SECURITY_TEAM_TEL}

[変数: セキュリティ対策組織TEL]

セキュリティ対策Email: {SECURITY_TEAM_EMAIL}

[変数: セキュリティ対策組織EMail]

アカウント: {ACCOUNT} ※ 変更不可

demo

変更する

初期状態

変更例

ポータル管理 > 変数管理

- ・身に覚えのない警告画面が表示された場合は慌てずに[変数: セキュリティ対策組織名]に相談してください。初期状態
- ・身に覚えのない警告画面が表示された場合は慌てずに[例: 情報システム部]に相談してください。変更例

実際のガイダンステキスト

ポータル管理 > 履修履歴リセット

シナリオごとに履修履歴の削除が可能です。同じシナリオを複数回受講させる際の初期化が行えます。

ホーム > ポータル編集 > 履修履歴リセット

シナリオ名	表示状態	履修履歴削除
ランサムウェアの被害体験: BLACKSUIT編	表示	履歴を削除
ランサムウェアの被害体験: LOCKBIT編	表示	履歴を削除
アドウェア	表示	履歴を削除
BlackSuitランサムウェア (Outlookアプリ版)	表示	履歴を削除
メール添付ファイルからのランサムウェア感染 (Outlookブラウザ版)	表示	履歴を削除
メール添付ファイルからのランサムウェア感染 (Outlookアプリ版)	表示	履歴を削除
メール添付ファイルからのランサムウェア感染 (Gmail版)	表示	履歴を削除

ポータル管理 > 履修履歴リセット

ポータル管理 > ダイレクトアクセス

シナリオに直接アクセス可能なリンクが作成できます。

利用ユーザーのログインが不要となり、お客様側のLMS(学習管理システム)上に設置するご利用法が考えられます。

有効化したシナリオはポータルページ上へは表示されず、「ポータル管理 > ポータル編集」からアクセス期間を設定できます。

ホーム > ポータル編集 > ダイレクトアクセス設定

ポータル編集
ガイダンス編集
変数管理
履修履歴リセット
ダイレクトアクセス

履修履歴を記録する利用者

利用者を設定しない場合は、履修履歴は記録されません。

admin

ダイレクトアクセス設定

ダイレクトアクセスを利用するシナリオは「有効」を選択してください。

「有効」にしたシナリオはポータルに表示されず、URLを直接指定してアクセスする形式になります。

シナリオ名	備考
☒ 有効 Quishing詐欺 (Outlookアプリ版)	2026/7/31まで表示
☐ 無効 Qilinランサムウェア (Outlookアプリ版)	アクセス用リンク
☐ 無効 ランサムウェアの被害体験: BLACKSUIT編	
☐ 無効 ランサムウェアの被害体験: LOCKBIT編	

変更する

ポータル管理 > ダイレクトアクセス

体験型セキュリティ教育ツール

セキュアブラクティスでは、文章だけでは理解しにくいセキュリティをロールプレイングで分かりやすく学ぶことができます。

- 実際のマルウェアに感染した場合のイメージが実体験でき、危機感を醸成できる
- より現実に近い形で体験を可能にするため、実際のメール画面に類似した環境を提供
- クリック操作のため、簡単でわかりやすい
- 本物の標的型攻撃メールのような「脅迫メール」「マルウェア感染」「ランサムウェア」などが体験可能

下の体験シナリオの中から受講したいシナリオを選択して訓練を開始してください。

☒ 「ようこそ」の表示



表示

体験型セキュリティ教育ツール

セキュアブラクティスでは、文章だけでは理解しにくいセキュリティをロールプレイングで分かりやすく学ぶことができます。

- 実際のマルウェアに感染した場合のイメージが実体験でき、危機感を醸成できる
- より現実に近い形で体験を可能にするため、実際のメール画面に類似した環境を提供
- クリック操作のため、簡単でわかりやすい
- 本物の標的型攻撃メールのような「脅迫メール」「マルウェア感染」「ランサムウェア」などが体験可能

下の体験シナリオの中から受講したいシナリオを選択して訓練を開始してください。

☐ 「ようこそ」の表示



非表示

ポータルページ

ダイレクトアクセス経由で利用した場合、ログインをしない関係上「どの利用者がどのシナリオを体験したか」といった個別の履修履歴は取得できません。

「履修履歴を記録する利用者」を設定することで、管理者画面では利用状況の確認のためのアクセス回数を集計できます(管理者ユーザー限定)。

※初期設定は最初に登録された管理者ユーザーが設定されていますが、プルダウンより変更可能です。

ホーム > ポータル編集 > ダイレクトアクセス設定

ポータル編集
ガイドンス編集
変数管理
履修履歴リセット
ダイレクトアクセス

履修履歴を記録する利用者

利用者を設定しない場合は、履修履歴は記録されません。

admin

▼

未設定

Test0001

admin

demo

セスする形式になります。

ホーム > レポート > 履修履歴出力

受講統計
進捗状況グラフ
履修履歴出力
受講状況出力

修了履歴

すべてのシナリオを表示 公開中のシナリオのみを表示 停止中ユーザーを含む 削除済みユーザーを含む

- ☒ Quishing詐欺 (Outlookアプリ版) ☒ Qilinランサムウェア (Outlookアプリ版)
☒ ランサムウェアの被害体験: BLACKSUIT編 ☒ ランサムウェアの被害体験: LOCKBIT編

期間: 2026/06/03 ~ 2026/07/03

表示結果をダウンロード

表示件数: 20

1

3 件中 1 ~ 3 件を表示

日時	チェックポイント	アカウント	種別
2026/7/3 10:33	Qilinランサムウェア (Outlookアプリ版)	admin	修了
2026/7/3 10:32	Quishing詐欺 (Outlookアプリ版)	admin	修了
2026/7/3 10:29	Quishing詐欺 (Outlookアプリ版)	admin	修了

表示件数: 20

1

3 件中 1 ~ 3 件を表示

レポート > 履修履歴出力

9.一括取込用 Excel ファイル、CSV ファイル作成方法

アカウント一括取込を行うための Excel ファイル、CSV ファイルの作成方法を解説します。

※SSO 認証、システム連携時は不要です。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	アカウント	権限	状態	メモ	登録日	初期/リセットパスワード	パスワード変更	削除
2	user01	1	1	東京本社 情報システム部				
3	user02	1	1	東京本社 情報システム部				
4	user03	2	1	東京本社 営業部				
5	user04	2	1	東京本社 営業部				

Excel ファイル (Sample)

設定項目

アカウント (※必須)

ユーザーのアカウント名です。利用できる文字は半角英数字と@+-.[]_*<>:!|です。

最大文字数は半角 256 文字です。

個人情報や個人を推察できる内容を含めないでください。

※ユーザー名やメールアドレスは利用不可。すでに登録済みのユーザーは上書きされます。

また、V4.0 以降は旧バージョンの命名規則にあった「識別子」は不要となりました。

例えば、今まで「HYP12345 (HYP が識別子)」として登録をお願いしていましたが、

本バージョンでは「12345」のみで登録可能となりました。

※すでに識別子付きで登録されているアカウントは、識別子付きでログインする必要があります。

権限 (※必須)

アカウントの権限を指定します。

管理者にしたいアカウントには「1」を、一般の利用者アカウントには「2」を指定します。

すでに登録済みの権限が変更された場合は上書きされます。

半角数字の 1、2 以外はエラーとなります。

状態 (※必須)

アカウントの状態を指定します。

有効にしたいアカウントには「1」を、停止したいアカウントには「2」を指定します。

すでに登録済みの状態を変更した場合は上書きされます。

半角数字の 1、2 以外はエラーとなります。

メモ

メモ欄です。メモにお使いください。一般利用には表示されません。

すでに登録済みの状態を変更した場合は上書きされます。

個人情報が推察できる情報 (氏名、メールアドレスなど) は入力しないでください。

登録日

一覧のダウンロード時に登録日が入力されます。ファイルをアップロードする際には無視されますので変更や入力
は不要です。

初期/リセットパスワード

任意のパスワードを指定する場合、この欄にパスワードを入力してください。

利用できる文字は半角英数字と@+-.[]_*<>:!です。

最小文字数は半角 6 文字、最大文字数は半角 64 文字です。

・新規登録の場合

パスワードを入力することで任意のパスワードで登録されます。

空欄の場合はランダムなパスワードを自動生成します。

・アカウント登録済みの場合

「パスワード変更」欄（※後述）に「1」を設定し、パスワードを入力することで任意のパスワードにリセット
されます。

空欄の場合はランダムなパスワードを自動生成しリセットされます。

※パスワード変更が空欄及び半角数字「1」以外の場合は無視されます。

いずれの場合でも、初回ログイン時にパスワードの変更が促されます。

パスワード変更

登録済みアカウントのパスワードをリセットする場合、「1」を設定します。

パスワードリセット後の初回ログイン時にパスワードの変更が促されます。

※パスワード変更が空欄及び半角数字「1」以外の場合は無視されます。

削除

登録済みアカウントのユーザー情報を削除する場合、「1」を設定します。

※パスワード変更が空欄及び半角数字「1」以外の場合は無視されます。



ファイルの取込範囲

Excel・CSV ファイルは「アカウント」～「削除」列（A～H 列）までが取込の範囲となります。I 列以降に記載があった場合は無視します。そのため、I 列以降でしたら個人情報（氏名、メールアドレスなど）を記載してお客様で管理いただくことが可能です。

※I 列以降の情報は一時的にもアップロードしませんのでご安心ください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	アカウント	権限	状態	メモ	登録日	初期/リセットパスワード	パスワード変更	削除	氏名	メールアドレス	
2	user01	1	1	東京本社 情報システム部					浦野 遼	tooru193@hyper.XXX.co.jp	
3	user02	1	1	東京本社 情報システム部					沢村詩乃	shino82033@hyper.XXX.co.jp	
4	user03	2	1	東京本社 営業部					大沢由紀子	Yukiko_Oosawa@hyper.XXX.co.jp	
5	user04	2	1	東京本社 営業部					三村堂下	doushita47885@hyper.XXX.co.jp	
6	user05	2	1	東京本社 技術部					稲葉 零	mioinba@hyper.XXX.co.jp	
7	user06	2	1	東京本社 総務・人事部					山内優子	yuuko96307@hyper.XXX.co.jp	
8	user07	2	1	東京本社 技術部					前野博久	hirohisamaeno@hyper.XXX.co.jp	
9	user08	2	1	東京本社 技術部					玉城吉雄	yoshio1130@hyper.XXX.co.jp	
10	user09	2	1	東京本社 総務・人事部					福永文二	Bunji_Fukunaga@hyper.XXX.co.jp	
11	user10	2	1	大阪本社 技術部					石沢夏音	Kanon_Ishizawa@hyper.XXX.co.jp	
12	user11	2	1	大阪本社 技術部					徳田光希	mitsuki3459@hyper.XXX.co.jp	
13	user12	2	1	大阪本社 営業部					小倉悦子	oogura@hyper.XXX.co.jp	
14	user13	2	1	東京本社 総務・人事部					岡島達宗	haruna057@hyper.XXX.co.jp	
15	user14	2	1	大阪本社 営業部					玉田夕菜	yuuna07404@hyper.XXX.co.jp	
16	user15	2	1	大阪本社 技術部					小松彩華	Ayaka_Komatsu@hyper.XXX.co.jp	
17	user16	2	1	大阪支社 営業部					海本花鈴	karin9654@hyper.XXX.co.jp	

アップロードされる項目

「I」列以降の情報はアップロードされません

I 列以降に氏名、メールアドレスを記載した例

注意事項

- ・登録済みの項目は上書きされます。
- ・初回登録およびパスワードリセット、いずれの場合も初回ログイン時にパスワードの変更が促されます。

10. システム連携の方法

セキュアプラクティスは指定の URL に GET メソッドで指定のパラメーターを送ることで、ユーザー登録とログインを行うことができます。

接続先 URL

URL は下記のような書式になっています。

`https://securepractice.cisocompass.net/<クライアントコード>`

クライアントコードはお客様ごとに固有のコードが付与されているので、組織外の方に知られないように管理してください。

接続インターフェース

セキュアプラクティスの URL へは下記の方法でパラメーターを渡してください。

メソッド	GET	
パラメーター(必須)	s	S コード。お客様ごとの固定値。ご契約後に付与されます。
	uid	ユーザーごとのユニークな値 ユーザーID など ※個人情報を含めないでください。

例 : `https://securepractice.cisocompass.net/<クライアントコード>?s=<s コード|必須>&uid=<アカウント|必須>`

アカウントに利用するユーザーID について

ユーザーID のレギュレーションは以下の通りです。

- ・利用できる文字は半角英数字と@+-.[]_*<>:! です
- ・最大文字数は半角 256 文字です
- ・個人情報や個人を推察できる内容を含めないでください
 - ※ユーザー名やメールアドレスは利用不可
 - ※社員番号や社内システムの ID 等を利用されるケースが多いです

11. ユーザーサポートについて

セキュアプラクティスをご契約中のお客様は、ご契約時にお知らせした「ユーザーサポートお問い合わせフォーム」をご利用ください。

セキュアプラクティスをご検討中のお客様は、当社の担当営業にご連絡ください。

